

初等英語

文法力はこうして身に付く！

さあ、小学生に文法を教えましょう。単元毎の決まり文句やフレーズをゲームで使わせてそれで終わりというのは、今日からは卒業です。テーマもトピックも生徒と先生が主役、テキストに縛られない自由で実り多い「コトバ」の授業の始まりです。先ずは、先生が話したいと思った事、生徒が思わず言いたくなるような話題を英語で表現するためのツール、文構成のルールを教えましょう。と言っても、小学生に中学英語でお馴染みの Be 動詞だとか一般動詞だとかいう文法用語は一切無用です。大事なのは気付かせる、パターンに慣れさせる展開です。

人称代名詞

最初に、自分と自分の周囲の人達を表すコトバを教えましょう。

I You We のゲーム

生徒に向かって、先生は自分の胸に手を当てながら自己紹介するつもりで I と大きな声で言います。次に両手で生徒全員を指し You と言います。もう一度同じことを繰り返したら、今度は生徒の方から I 、先生に向かって You と言ってもらいます。上手く出来たら、生徒をそれぞれペアに組ませて互いに向かい合わせ、同様の事を繰り返させます。自分をアピールしつつ I と言い、相手の目を見て You と言える事が大切です。最後に自分のパートナーと横並び腕を組むか方を組むかして、他のペアに向き合うような形で、We と言わせるようにします。

パートナーを、先生の Switch! の号令でその都度変えるとさらに楽しく練習できます。恥ずかしさが気になる男女の場合は、手や腕を組む代わりにハンカチなどの端と端を持たせると良いでしょう。

He She

絵カードや写真、ポスター切り抜きを使って教えます。一度に 8 枚～10 枚程度用意し、男性なら He 女性なら She と人物を示しな